

履修要項変更点一覧【2015(平成27)年度以前入学生対象】

変更箇所	変更内容	変更前	変更後	変更年月																																																																																																																								
【Vページ】 学生に保障する基本的な資質	文言の修正	(興味・関心・態度) 人間とそれをとりまく環境について、探求心を持って具体的な課題設定ができる。	(興味・関心・態度) 人間とそれをとりまく環境について、 探究心 を持って具体的な課題設定ができる。	2016年3月																																																																																																																								
【76ページ】 第2部 3.教養教育科目の教育目標および履修方法 ・教養科目・選択外国語科目の予備登録について	対象科目の追加		【「(6)3年生も受講制限を行う科目」に以下の科目を追加】 ・ギリシア語Ⅰ ・ギリシア語Ⅱ ・ラテン語Ⅰ ・ラテン語Ⅱ	2016年3月																																																																																																																								
【83ページ】 第2部 4.専攻科目の教育目標および履修方法 ・専攻科目一覧 上から39行目 下から6行目	開講科目の追加	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">グレード番号</th> <th rowspan="2">授業科目名</th> <th rowspan="2">担当 者数</th> <th colspan="6">開講セメスター</th> <th colspan="3">コース (モデル)</th> </tr> <tr> <th>1 セメ</th> <th>2 セメ</th> <th>3 セメ</th> <th>4 セメ</th> <th>5 セメ</th> <th>6 セメ</th> <th>経 営・ 組 織</th> <th>経 営・ 市 場</th> <th>経 営・ 世 界 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>経営学特別講義</td> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実務講座</td> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> </tr> </tbody> </table>	グレード番号	授業科目名	担当 者数	開講セメスター						コース (モデル)			1 セメ	2 セメ	3 セメ	4 セメ	5 セメ	6 セメ	経 営・ 組 織	経 営・ 市 場	経 営・ 世 界 計		経営学特別講義	8							△	△	△	△		実務講座	8							△	△	△	△	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">グレード番号</th> <th rowspan="2">授業科目名</th> <th rowspan="2">担当 者数</th> <th colspan="6">開講セメスター</th> <th colspan="3">コース (モデル)</th> </tr> <tr> <th>1 セメ</th> <th>2 セメ</th> <th>3 セメ</th> <th>4 セメ</th> <th>5 セメ</th> <th>6 セメ</th> <th>経 営・ 組 織</th> <th>経 営・ 市 場</th> <th>経 営・ 世 界 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>経営学特別講義</td> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実務講座</td> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td></td> <td>地域公共人材特別講座 (状況P・B・L・入門)</td> <td>④</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>Global Understanding and Communication</td> <td>④</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	グレード番号	授業科目名	担当 者数	開講セメスター						コース (モデル)			1 セメ	2 セメ	3 セメ	4 セメ	5 セメ	6 セメ	経 営・ 組 織	経 営・ 市 場	経 営・ 世 界 計		経営学特別講義	8							△	△	△	△		実務講座	8							△	△	△	△		地域公共人材特別講座 (状況P・B・L・入門)	④	○											Global Understanding and Communication	④											2016年3月
グレード番号	授業科目名	担当 者数				開講セメスター						コース (モデル)																																																																																																																
			1 セメ	2 セメ	3 セメ	4 セメ	5 セメ	6 セメ	経 営・ 組 織	経 営・ 市 場	経 営・ 世 界 計																																																																																																																	
	経営学特別講義	8							△	△	△	△																																																																																																																
	実務講座	8							△	△	△	△																																																																																																																
グレード番号	授業科目名	担当 者数	開講セメスター						コース (モデル)																																																																																																																			
			1 セメ	2 セメ	3 セメ	4 セメ	5 セメ	6 セメ	経 営・ 組 織	経 営・ 市 場	経 営・ 世 界 計																																																																																																																	
	経営学特別講義	8							△	△	△	△																																																																																																																
	実務講座	8							△	△	△	△																																																																																																																
	地域公共人材特別講座 (状況P・B・L・入門)	④	○																																																																																																																									
	Global Understanding and Communication	④																																																																																																																										
【74ページ】 第2部 3.教養教育科目の教育目標および履修方法 <教養科目・選択外国語科目の予備登録について> (2)予備登録できる上限科目数	文言の追加	(2)予備登録できる上限科目数 第1学期:7科目(通年科目を含む) 第2学期:5科目	(2)予備登録できる上限科目数 第1学期:7科目(通年科目を含む) 第2学期:5科目 4年次生には予備登録科目の制限はありません。	2016年3月																																																																																																																								
【14ページ】 第1部 4.履修登録 ・履修制限単位	科目の追加		履修制限に含まれない科目に、「海外英語研修」(2単位)を追加。	2016年4月																																																																																																																								
【39ページ】 第2部 1-1.教養教育科目の教育目標及び履修方法 ・選択外国語科目について 【56～59ページ】 1-2.教養教育科目解説科目一覧 ・言語科目	科目の追加		2016年度から新設 「海外英語研修」(2単位)第2セメスター配当 ※1年次生・2年次生のみ履修可。	2016年4月																																																																																																																								
【208ページ】 第4部 2.授業休止の取扱基準	基準の制定		2016年4月1日から新たな基準を制定しました。詳細は、本学ホームページを参照してください。 http://www.ryukoku.ac.jp/campus_career/support/classinfo/disaster.html	2016年4月																																																																																																																								
【212ページ】 第4部 3.証明書 ・学割証(学校学生生徒 旅客運賃割引証)の発行	発行限度枚数の変更	年度毎に1人10枚、1回の交付枚数は1週間に2枚以内	年度毎に1人20枚 、1回の交付枚数は1週間に2枚以内	2016年4月																																																																																																																								
【216ページ】 第4部 4.学籍と学生証 ・休学と復学	文言の追加		疾病の場合は回復診断書	2016年4月																																																																																																																								

履修要項変更点一覧【2015(平成27)年度以前入学生対象】

【60ページ】 第2部 2-1.教養教育科目開設科目	教養教育科目開設科目 (科目の追加)		<2015年度入学生のみ対象> 人文科学系科目(選択科目)「大学論」(配当セメ:3セメ)を新設。なお、「教養教育科目特別講義(大学論)」修得者は受講できません。	2017年3月
【131～133ページ】 第2部 6.スポーツサイエンスコース	スポーツサイエンスコースの「特別演習」の表記を、正式名称に変更。	スポーツサイエンスコース演習Ⅰ スポーツサイエンスコース演習Ⅱ スポーツサイエンスコース演習Ⅲ	特別演習Ⅰ 特別演習Ⅱ 特別演習Ⅲ	2017年3月
【131ページ】 第2部 6.スポーツサイエンスコース	スポーツサイエンスコースの「スポーツサイエンスコース 開設科目および配当セメスター」にグレイドナンバーを追加。		HP掲載の「2017年度 スポーツサイエンスコース 開設科目および配当セメスター」のとおり。	2017年3月
【134ページ】 第2部 6.スポーツサイエンスコース	「スポーツサイエンスコース」ページの(2)の「健康運動実践指導者養成校とは」に記載している内容。	(講義17単位,実習16単位の合計33単位・受講料131,000円)を受講しなければなりません。	(講義16単位,実習17単位の合計33単位)を受講しなければなりません。	2017年3月
【211ページ】 第4部 3.証明書	価格の変更		<2017年4月1日から変更> Web履修要項の各学部窓口事務「経営学部」を参照してください。 http://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/	2017年3月
【200ページ】 第3部 1.大学院経営学研究科入学ガイド	コースの削除及び追加	カリキュラム紹介 【ビジネス・コース】 【日中連携ビジネス・コース】	カリキュラム紹介 募集停止に伴い【ビジネス・コース】を削除 募集停止に伴い【日中連携ビジネス・コース】を削除 コース新設に伴い【地域産業コース】を追加	2017年3月
【viii～ixページ】 経営学部の教育課程編成・実施の方針	文言の修正	「専門科目」、「専門演習」という文言すべて	「 専攻科目 」、「 演習 」に変更	2018年3月
【ixページ】 経営学部の教育課程編成・実施の方針	文言の追加	○経営学や会計学に対する知的好奇心や関心を持てるように、1年次に必修科目として「現代のビジネス」、「簿記入門」、「経営と情報」、「現代の企業会計」を開講する。	○経営学や会計学に対する知的好奇心や関心を持てるように、1年次に必修科目として「 情報リテラシー 」、「現代のビジネス」、「簿記入門」、「経営と情報」、「現代の企業会計」を開講する。	2018年3月
【ixページ】 経営学部の教育課程編成・実施の方針	文言の削除	○専攻科目を履修する準備段階として・・(途中省略)・・8科目を 1年次・2年次に配置	○専攻科目を履修する準備段階として・・(途中省略)・・8科目を 1年次に配置	2018年3月
【xiページ】 学生に保障する基本的な資質 (英語コミュニケーション)	文言の修正	(思考・判断) ○異なる文化や 価値感 を理解した上で、 (興味・関心) ○異なる文化や 価値感 を理解しようとする 探求心 を持っている。	(思考・判断) ○異なる文化や 価値観 を理解した上で、 (興味・関心) ○異なる文化や 価値観 を理解しようとする 探究心 を持っている。	2018年3月
【15ページ】 第1部 4.履修登録 ・履修制限単位	履修登録制限単位数に含まれない科目 (科目の追加)		履修制限に含まれない科目に、「英語コミュニケーションコースに所属する学生が履修する「海外研修」(4単位)の追加	2018年3月

履修要項変更点一覧【2015(平成27)年度以前入学生対象】

<p>【37ページ】 第2部 1-1.教養教育科目の教育 目標及び履修方法 ・必修外国語科目について</p>	<p>初修外国語の再履修のうち、 「中国語Ⅰ・Ⅱ」の再履修に関する 内容。</p>	<p>不合格となった科目の再履修クラスを選択して履修してください。</p>	<p>不合格となった科目の再履修クラスあるいは正規クラスを選択して履修してください。</p>	<p>2018年3月</p>																																																																																																				
<p>【37ページ】 第2部 1-1.教養教育科目の教育 目標及び履修方法 ・必修外国語科目について</p>	<p>初修外国語の再履修のうち、 「中国語Ⅰ・Ⅱ」の再履修に関する 内容。</p>	<p>※中国語Ⅰの正規クラス(第1セメスター)が不合格になった場合は、再履修 クラスを第2セメスターに配当しているため事前登録の必要はありません。第3 セメスター以降に中国語Ⅰを履修する場合は事前登録が必要です。</p>	<p>削除</p>	<p>2018年3月</p>																																																																																																				
<p>【83ページ】 第2部 4.専攻科目の教育目標および履修方法 ・専攻科目一覧</p>	<p>単位数及び記号表記の削除</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">授業科目名</th> <th rowspan="2">単 位 数</th> <th colspan="7">開講セメスター</th> <th colspan="3">コース (モデル)</th> </tr> <tr> <th>1 セ メ</th> <th>2 セ メ</th> <th>3 セ メ</th> <th>4 セ メ</th> <th>5 セ メ</th> <th>6 セ メ</th> <th>7 セ メ</th> <th>8 セ メ</th> <th>経 営 ・ 組 織</th> <th>経 営 ・ 市 場</th> <th>経 営 ・ 世 界</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営学特別講義</td> <td>8</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>△</td><td>△</td><td>△</td><td>△</td> </tr> <tr> <td>実践講義</td> <td>8</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>△</td><td>△</td><td>△</td><td>△</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目名	単 位 数	開講セメスター							コース (モデル)			1 セ メ	2 セ メ	3 セ メ	4 セ メ	5 セ メ	6 セ メ	7 セ メ	8 セ メ	経 営 ・ 組 織	経 営 ・ 市 場	経 営 ・ 世 界	計	経営学特別講義	8								△	△	△	△	実践講義	8								△	△	△	△	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">授業科目名</th> <th rowspan="2">単 位 数</th> <th colspan="7">開講セメスター</th> <th colspan="3">コース (モデル)</th> </tr> <tr> <th>1 セ メ</th> <th>2 セ メ</th> <th>3 セ メ</th> <th>4 セ メ</th> <th>5 セ メ</th> <th>6 セ メ</th> <th>7 セ メ</th> <th>8 セ メ</th> <th>経 営 ・ 組 織</th> <th>経 営 ・ 市 場</th> <th>経 営 ・ 世 界</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営学特別講義</td> <td></td> <td colspan="11">時間割冊子 P.12参照</td> </tr> <tr> <td>実践講義</td> <td></td> <td colspan="11">時間割冊子 P.12参照</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目名	単 位 数	開講セメスター							コース (モデル)			1 セ メ	2 セ メ	3 セ メ	4 セ メ	5 セ メ	6 セ メ	7 セ メ	8 セ メ	経 営 ・ 組 織	経 営 ・ 市 場	経 営 ・ 世 界	計	経営学特別講義		時間割冊子 P.12参照											実践講義		時間割冊子 P.12参照											<p>2018年3月</p>
授業科目名	単 位 数	開講セメスター							コース (モデル)																																																																																															
		1 セ メ	2 セ メ	3 セ メ	4 セ メ	5 セ メ	6 セ メ	7 セ メ	8 セ メ	経 営 ・ 組 織	経 営 ・ 市 場	経 営 ・ 世 界	計																																																																																											
経営学特別講義	8								△	△	△	△																																																																																												
実践講義	8								△	△	△	△																																																																																												
授業科目名	単 位 数	開講セメスター							コース (モデル)																																																																																															
		1 セ メ	2 セ メ	3 セ メ	4 セ メ	5 セ メ	6 セ メ	7 セ メ	8 セ メ	経 営 ・ 組 織	経 営 ・ 市 場	経 営 ・ 世 界	計																																																																																											
経営学特別講義		時間割冊子 P.12参照																																																																																																						
実践講義		時間割冊子 P.12参照																																																																																																						
<p>【91ページ】 第2部 4.専攻科目の教育目標および履修方法 ・プログラム科目</p>	<p>リンク先の削除</p>	<p>プログラム科目詳細は、以下のホームページで確認してください。 http://www.biz.ryukoku.ac.jp/pc/index.html</p>	<p>削除</p>	<p>2018年3月</p>																																																																																																				
<p>【116ページ】 第2部 6.学部共通コースについて ・国際関係コース</p>	<p>国際関係コース開設 「Intercultural Discussion」及び 「学部共通特別講義Ⅰ」に対す る(※注1)の記載している内 容。</p>	<p>受講上限人数を15名とし、受講資格を設定する。</p>	<p>受講上限人数、受講資格ともに設定しない。</p>	<p>2018年3月</p>																																																																																																				
<p>【124ページ】 第2部 6.学部共通コースについて ・英語コミュニケーションコース</p>	<p>英語コミュニケーションコース開設 科目「Intercultural Discussion」及び「学部共通特 別講義Ⅰ」に対する(※注1)の 記載している内容。</p>	<p>受講上限人数を15名とし、受講資格を設定する。</p>	<p>受講上限人数、受講資格ともに設定しない。</p>	<p>2018年3月</p>																																																																																																				
<p>履修要項WEBサイト URL</p>	<p>URLの変更</p>	<p>http://kyoga.fks.ryukoku.ac.jp/risu/</p>	<p>https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/risu/ 【変更事由】 Google Chromeをはじめとする各社のブラウザは、よりわかりやすいセキュリティ情 報を配信するために、HTTPSのWebサイトを「安全」、HTTPのサイトを「危険」と表示 するシステムを導入しました。これに伴い、本学もHTTPSでWebサイトを表示できる ように対応しました。</p>	<p>2019年3月</p>																																																																																																				
<p>【11ページ】 第1部 4.履修登録 ・先修制</p>	<p>教養教育科目「初修外国語コ ミュニケーションⅡ」の先修制 (履修の条件となる授業科目 および単位数)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の条件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語コミュニケーションⅡ</td> <td>英語コミュニケーションⅠ、10単位</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>フランス語コミュニケーションⅠ、10単位</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>中国語コミュニケーションⅠ、10単位</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>スペイン語コミュニケーションⅠ、10単位</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>ロシア語コミュニケーションⅠ、10単位</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の条件となる授業科目および単位数	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅠ、10単位	フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語コミュニケーションⅠ、10単位	中国語コミュニケーションⅡ	中国語コミュニケーションⅠ、10単位	スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語コミュニケーションⅠ、10単位	ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語コミュニケーションⅠ、10単位	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の条件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語コミュニケーションⅡ</td> <td>英語コミュニケーションⅠ、10単位 または「英語コミュニケーションⅠ」10単位</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>フランス語Ⅰ、10単位 または「フランス語コミュニケーションⅠ」10単位</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>中国語Ⅰ、10単位 または「中国語コミュニケーションⅠ」10単位</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>スペイン語Ⅰ、10単位 または「スペイン語コミュニケーションⅠ」10単位</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>ロシア語Ⅰ、10単位 または「ロシア語コミュニケーションⅠ」10単位</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の条件となる授業科目および単位数	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅠ、10単位 または「英語コミュニケーションⅠ」10単位	フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語Ⅰ、10単位 または「フランス語コミュニケーションⅠ」10単位	中国語コミュニケーションⅡ	中国語Ⅰ、10単位 または「中国語コミュニケーションⅠ」10単位	スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語Ⅰ、10単位 または「スペイン語コミュニケーションⅠ」10単位	ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語Ⅰ、10単位 または「ロシア語コミュニケーションⅠ」10単位	<p>2019年3月</p>																																																																												
授業科目	履修の条件となる授業科目および単位数																																																																																																							
英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅠ、10単位																																																																																																							
フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語コミュニケーションⅠ、10単位																																																																																																							
中国語コミュニケーションⅡ	中国語コミュニケーションⅠ、10単位																																																																																																							
スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語コミュニケーションⅠ、10単位																																																																																																							
ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語コミュニケーションⅠ、10単位																																																																																																							
授業科目	履修の条件となる授業科目および単位数																																																																																																							
英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅠ、10単位 または「英語コミュニケーションⅠ」10単位																																																																																																							
フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語Ⅰ、10単位 または「フランス語コミュニケーションⅠ」10単位																																																																																																							
中国語コミュニケーションⅡ	中国語Ⅰ、10単位 または「中国語コミュニケーションⅠ」10単位																																																																																																							
スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語Ⅰ、10単位 または「スペイン語コミュニケーションⅠ」10単位																																																																																																							
ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語Ⅰ、10単位 または「ロシア語コミュニケーションⅠ」10単位																																																																																																							
<p>【12ページ】 第1部 4.履修登録 ・先修制</p>	<p>コース指定外国語[英語コミュ ニケーションⅡ]・「初修外国語 コミュニケーションⅡ」の先修 条件(履修の条件となる授業 科目および単位数)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の条件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語コミュニケーションⅡ</td> <td>英語コミュニケーションⅠ、10単位</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>中国語コミュニケーションⅠ、10単位</td> </tr> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>ドイツ語コミュニケーションⅠ、10単位</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>フランス語コミュニケーションⅠ、10単位</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>スペイン語コミュニケーションⅠ、10単位</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>ロシア語コミュニケーションⅠ、10単位</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の条件となる授業科目および単位数	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅠ、10単位	中国語コミュニケーションⅡ	中国語コミュニケーションⅠ、10単位	ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語コミュニケーションⅠ、10単位	フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語コミュニケーションⅠ、10単位	スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語コミュニケーションⅠ、10単位	ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語コミュニケーションⅠ、10単位	<table border="1"> <thead> <tr> <th>授業科目</th> <th>履修の条件となる授業科目および単位数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>英語コミュニケーションⅡ</td> <td>英語コミュニケーションⅠ、10単位 または「英語コミュニケーションⅠ」10単位</td> </tr> <tr> <td>中国語コミュニケーションⅡ</td> <td>中国語Ⅰ、10単位 または「中国語コミュニケーションⅠ」10単位</td> </tr> <tr> <td>ドイツ語コミュニケーションⅡ</td> <td>ドイツ語Ⅰ、10単位 または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」10単位</td> </tr> <tr> <td>フランス語コミュニケーションⅡ</td> <td>フランス語Ⅰ、10単位 または「フランス語コミュニケーションⅠ」10単位</td> </tr> <tr> <td>スペイン語コミュニケーションⅡ</td> <td>スペイン語Ⅰ、10単位 または「スペイン語コミュニケーションⅠ」10単位</td> </tr> <tr> <td>ロシア語コミュニケーションⅡ</td> <td>ロシア語Ⅰ、10単位 または「ロシア語コミュニケーションⅠ」10単位</td> </tr> </tbody> </table>	授業科目	履修の条件となる授業科目および単位数	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅠ、10単位 または「英語コミュニケーションⅠ」10単位	中国語コミュニケーションⅡ	中国語Ⅰ、10単位 または「中国語コミュニケーションⅠ」10単位	ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語Ⅰ、10単位 または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」10単位	フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語Ⅰ、10単位 または「フランス語コミュニケーションⅠ」10単位	スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語Ⅰ、10単位 または「スペイン語コミュニケーションⅠ」10単位	ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語Ⅰ、10単位 または「ロシア語コミュニケーションⅠ」10単位	<p>2019年3月</p>																																																																								
授業科目	履修の条件となる授業科目および単位数																																																																																																							
英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅠ、10単位																																																																																																							
中国語コミュニケーションⅡ	中国語コミュニケーションⅠ、10単位																																																																																																							
ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語コミュニケーションⅠ、10単位																																																																																																							
フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語コミュニケーションⅠ、10単位																																																																																																							
スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語コミュニケーションⅠ、10単位																																																																																																							
ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語コミュニケーションⅠ、10単位																																																																																																							
授業科目	履修の条件となる授業科目および単位数																																																																																																							
英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅠ、10単位 または「英語コミュニケーションⅠ」10単位																																																																																																							
中国語コミュニケーションⅡ	中国語Ⅰ、10単位 または「中国語コミュニケーションⅠ」10単位																																																																																																							
ドイツ語コミュニケーションⅡ	ドイツ語Ⅰ、10単位 または「ドイツ語コミュニケーションⅠ」10単位																																																																																																							
フランス語コミュニケーションⅡ	フランス語Ⅰ、10単位 または「フランス語コミュニケーションⅠ」10単位																																																																																																							
スペイン語コミュニケーションⅡ	スペイン語Ⅰ、10単位 または「スペイン語コミュニケーションⅠ」10単位																																																																																																							
ロシア語コミュニケーションⅡ	ロシア語Ⅰ、10単位 または「ロシア語コミュニケーションⅠ」10単位																																																																																																							

履修要項変更点一覧【2015(平成27)年度以前入学生対象】

<p>【59ページ】 第2部 2-1.教養教育科目開設科目一覧</p>	<p>教養教育科目開設科目 (言語科目<選択外国語科目>)</p>	<p>—</p>	<p>以下の科目について、2015年度以降入学生の履修を可能とする。</p> <table border="1" data-bbox="1400 103 1825 279"> <thead> <tr> <th>授業科目名</th> <th>単位</th> <th>担当セメスター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ペルシア語ⅠA</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ペルシア語ⅠB</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ペルシア語ⅡA(※)</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>ペルシア語ⅡB(※)</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>トルコ語Ⅰ</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>トルコ語Ⅱ</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>アラビア語Ⅰ</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>アラビア語Ⅱ</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「ペルシア語ⅡA」(2単位)「ペルシア語ⅡB」(2単位)の先修条件(履修の要件となる授業科目及び単位数)は、「ペルシア語ⅠA」(2単位)または「ペルシア語ⅠB」(2単位)。</p>	授業科目名	単位	担当セメスター	ペルシア語ⅠA	2	3	ペルシア語ⅠB	2	3	ペルシア語ⅡA(※)	2	4	ペルシア語ⅡB(※)	2	4	トルコ語Ⅰ	2	3	トルコ語Ⅱ	2	4	アラビア語Ⅰ	2	3	アラビア語Ⅱ	2	4	<p>2019年3月</p>																																																												
授業科目名	単位	担当セメスター																																																																																									
ペルシア語ⅠA	2	3																																																																																									
ペルシア語ⅠB	2	3																																																																																									
ペルシア語ⅡA(※)	2	4																																																																																									
ペルシア語ⅡB(※)	2	4																																																																																									
トルコ語Ⅰ	2	3																																																																																									
トルコ語Ⅱ	2	4																																																																																									
アラビア語Ⅰ	2	3																																																																																									
アラビア語Ⅱ	2	4																																																																																									
<p>【83ページ】 4.専攻科目の教育目標および履修方法 (2008年度以降入学生) 専攻科目一覧表 下から5行目</p>	<p>開講科目の追加</p>	<p>—</p>	<table border="1" data-bbox="1377 399 2004 502"> <tbody> <tr> <td>スポーツビジネス論</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>□</td> <td>□</td> <td>□</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>スポーツマネジメント論</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>□</td> <td>□</td> <td>□</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>スポーツ政策論</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>□</td> <td>□</td> <td>□</td> <td>△</td> </tr> <tr> <td>スポーツマーケティング論</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>□</td> <td>□</td> <td>□</td> <td>△</td> </tr> </tbody> </table>	スポーツビジネス論	2										○						□	□	□	△	スポーツマネジメント論	2										○							□	□	□	△	スポーツ政策論	2										○							□	□	□	△	スポーツマーケティング論	2										○							□	□	□	△	<p>2019年3月</p>
スポーツビジネス論	2										○						□	□	□	△																																																																							
スポーツマネジメント論	2										○							□	□	□	△																																																																						
スポーツ政策論	2										○							□	□	□	△																																																																						
スポーツマーケティング論	2										○							□	□	□	△																																																																						
<p>【12ページ】 第1部 4.履修登録 ・先修制 【84ページ】 第2部 4.専攻科目の教育目標 および履修方法 ・先修制</p>	<p>科目名称の変更</p>	<p>【授業科目名】 実践・放送メディアの実際と論理B ーメディア・リテラシーを育てるー</p> <p>【履修の要件となる授業科目 および単位数】 実践・放送メディアの実際と論理A ーメディア・リテラシーを育てるー</p>	<p>【授業科目名】 <u>放送メディアを学ぶ(B)</u></p> <p>【履修の要件となる授業科目 および単位数】 <u>放送メディアを学ぶ(A)</u></p>	<p>2019年3月</p>																																																																																							
<p>【141ページ】 環境サイエンスコース開設科目および担当セメ スター (2015年度以降入学生)</p>	<p>選択必修科目 「コンピュータシステム論」</p>	<p>前年度後期受講生のみ前期履修可能(後期卒年次生履修不可)(注釈)</p>	<p>—</p>	<p>2020年3月</p>																																																																																							
<p>【75ページ】 3.教養教育科目の教育目標および履修方法 (5)予備登録が不要な科目 (2018年度以前入学生)</p>	<p>ドイツ語セミナーA・B・C・D フランス語セミナーA・B・C・D 中国語セミナーA・B・C・D スペイン語セミナーA・B・C・D ロシア語セミナーA・B・C・D</p>	<p>予備登録が不要な科目</p>	<p>事前登録が必要な科目</p>	<p>2020年3月</p>																																																																																							
<p>【14ページ】 履修制限単位</p>	<p>文言の追加</p>	<p>—</p>	<p>直前学期の累積GPAが3.5以上の場合、次学期の履修登録の際に履修登録制限 単位数を2単位増やします。履修登録制限単位数を超えて履修を希望する場 合は、予備・事前登録期間に経営学部教務課までご相談下さい。GPA制度につ いては、P.24を参照してください。</p>	<p>2020年3月</p>																																																																																							

履修要項変更点一覧【2015(平成27)年度以前入学生対象】

<p>【83ページ】 4.専攻科目の教育目標および履修方法 (2008年度以降入学生) 専攻科目一覧表</p>	<p>開講科目の追加</p>	<table border="1"> <tr><td>スポーツビジネス論</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> <tr><td>スポーツマネジメント論</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> <tr><td>スポーツ政策論</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> <tr><td>スポーツマーケティング論</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> </table>	スポーツビジネス論	2				○					□	□	□	△	スポーツマネジメント論	2					○				□	□	□	△	スポーツ政策論	2						○			□	□	□	△	スポーツマーケティング論	2							○		□	□	□	△	<table border="1"> <tr><td>スポーツビジネス論</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> <tr><td>スポーツマネジメント論</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> <tr><td>スポーツ政策論</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> <tr><td>スポーツマーケティング論</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> <tr><td>京都市の産業と産業政策</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>△</td></tr> </table>	スポーツビジネス論	2					○				□	□	□	△	スポーツマネジメント論	2						○			□	□	□	△	スポーツ政策論	2							○		□	□	□	△	スポーツマーケティング論	2								○	□	□	□	△	京都市の産業と産業政策	2								○	□	□	□	△	<p>2020年3月</p>
スポーツビジネス論	2				○					□	□	□	△																																																																																																																					
スポーツマネジメント論	2					○				□	□	□	△																																																																																																																					
スポーツ政策論	2						○			□	□	□	△																																																																																																																					
スポーツマーケティング論	2							○		□	□	□	△																																																																																																																					
スポーツビジネス論	2					○				□	□	□	△																																																																																																																					
スポーツマネジメント論	2						○			□	□	□	△																																																																																																																					
スポーツ政策論	2							○		□	□	□	△																																																																																																																					
スポーツマーケティング論	2								○	□	□	□	△																																																																																																																					
京都市の産業と産業政策	2								○	□	□	□	△																																																																																																																					
<p>【200ページ】 第3部 1.大学院経営学研究科入学ガイド</p>	<p>コースの削除</p>	<p>カリキュラム紹介 【地域産業コース】</p>	<p>カリキュラム紹介 募集停止に伴い【地域産業コース】を削除</p>	<p>2020年3月</p>																																																																																																																														
<p>履修要項内の「時間割冊子」という文言すべて</p>	<p>時間割冊子の廃止に伴い、 「時間割冊子」の文言を修正</p>	<p>時間割冊子</p>	<p>履修登録要領、web履修登録画面および時間割データ</p>	<p>2020年3月</p>																																																																																																																														
<p>【215ページ】 第4部 4.学籍と学生証 (2)在籍確認シール (3)取り扱い</p>	<p>文言の修正</p>	<p>(2)入学時に交付した学生証は、卒業するまで使用しますので大切に扱ってください。ただし、在籍を証明する「在籍確認シール」は毎年学年始めに配付します。新しい「在籍確認シール」を受け取ったら、速やかに前年度のシールと貼り替えてください(新入生は、住所欄に現住所を正確に記入し、学生証の指定された場所に各自貼ってください)。 なお、シールを重ねて貼ると、カードに登録されている情報が認識されず、図書館に入館できないなどのトラブルが発生することがあります。必ず、前年度のシールをはがしたうえで、新しいシールを貼ってください。 また、当該年度の「在籍確認シール」が貼られていない学生証は無効として取り扱いますので注意してください。</p> <p>(3)学生証の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに経営学部教務課窓口にてその内容を届け出てください。</p>	<p>(2)入学時に交付した学生証は、卒業するまで使用しますので大切に扱ってください。ただし、在籍を証明する「在籍確認シール」は、毎年学年初めに配布します。新しい「在籍確認シール」を受け取ったら(在学生は、必ず前年度のシールをはがしたうえで)、速やかに新しいシールを貼ってください。 シールを重ねて貼ると、カードに登録されている情報が認識されず、図書館に入館できないなどのトラブルが発生することがあります。 なお、当該年度の「在籍確認シール」が貼られていない学生証は、無効として取り扱いますので注意してください。</p> <p>(3)学生証の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに経営学部教務課窓口にてその内容を届け出てください。ただし、「在籍確認シール」に記載されている“通学区間情報”を変更する場合は、ポータルサイトの“連絡先・通学情報登録”画面にて変更のうえ、経営学部教務課窓口で「在籍確認シール」の交付を受けてください。</p>	<p>2020年3月</p>																																																																																																																														
<p>【105ページ】 4. 東洋大学・龍谷大学間相互学生交流プログラム(ICAAP)</p>	<p>ページの追加</p>	<p>—</p>	<p>経営学部では、1999年4月から東京にある東洋大学経営学部との間で単位互換のための相互学生交流プログラム(Inter College Academic Alliance Program)を実施しています。 東京と京都という文化的、地理的風土を全く異なる他地域・他大学で学ぶことにより、同一地域・同一圏内の大学のみで学ぶ以上の幅広い視点からの学習が可能になり、多様で新鮮な経験を積む機会を得ることを目的としたものです。 詳細は経営学部教務課にお問い合わせください。</p> <p>【東洋大学経営学部での学び】 経営学科、マーケティング学科、会計ファイナンス学科の3学科の授業を履修することが可能です。本学にはないマーケティング学科や会計ファイナンス学科があることから、マーケティングや金融に関する科目も充実しています。是非このプログラムを活用して幅広く学びを深めてみてください。</p> <p>【派遣対象学生】 経営学部2・3年次生 【応募資格】 各セメスターごとに必要修得単位数が定められています。応募時には単位修得見込みで可とします。ただし、派遣時に必要単位数の修得ができなかった場合には、派遣を取り消します。</p> <p>【派遣期間】 ①前期(半年間) ②後期(半年間) ③前期・後期(一年間)</p> <p>【派遣人数】 若干名</p> <p>【選考方法】 書類審査・面接</p> <p>【派遣キャンパス】 東洋大学白山キャンパス(東京都文京区白山5-28-20)</p> <p>【関連HP】 東洋大学経営学部 http://www.toyo.ac.jp/nyushi/undergraduate/fba/</p>	<p>2020年3月</p>																																																																																																																														

履修要項変更点一覧【2015(平成27)年度以前入学生対象】

<p>【102ページ】 演習論文提出要領(4年次生)</p>		<p>(3)論文題目提出:7月上旬(予定)に、経営学部教務課へ提出(原則として変更は認められません。提出日は後日揭示します)。</p>	<p>(3)論文題目提出:7月中旬(予定)に、各演習のmanaba courseより提出(原則として変更は認められません。提出期間は後日揭示します)。</p>	<p>2020年3月</p>
------------------------------------	--	--	--	----------------

<p>【30ページ】 1. 教養教育とは (3)カリキュラムマップ</p>	<p>表の追加</p>	<p>-</p>	<div data-bbox="963 215 2038 662"> </div> <div data-bbox="963 798 2038 1197"> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="8">配当セメスター</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「仏教の思想」科目</td> <td>仏教の思想 等</td> <td colspan="8">本学の建学の精神を継承する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">言語科目</td> <td>英語科目</td> <td colspan="8">外国語を媒介としたコミュニケーション能力の基礎を修得し、</td> </tr> <tr> <td>初修外国語科目</td> <td colspan="8">異文化理解を深めるとともに、自律的な学習態度を身につける</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">教養科目</td> <td>人文科学系科目</td> <td colspan="8">人間の様々な文化や過去の経験を学ぶ</td> </tr> <tr> <td>社会科学系科目</td> <td colspan="8">現代社会の様々な場面に於いて立ちあらわれる多様な問題と向き合う</td> </tr> <tr> <td>自然科学系科目</td> <td colspan="8">社会人になってからの生活や社会活動を行うときに必要な科学的基礎知識と、論理的考察力、判断力を養う</td> </tr> <tr> <td>スポーツ科学系科目</td> <td colspan="8">スポーツについての理解とその合理的な実践方法について学ぶ</td> </tr> </tbody> </table> </div>			配当セメスター										1	2	3	4	5	6	7	8	「仏教の思想」科目	仏教の思想 等	本学の建学の精神を継承する								言語科目	英語科目	外国語を媒介としたコミュニケーション能力の基礎を修得し、								初修外国語科目	異文化理解を深めるとともに、自律的な学習態度を身につける								教養科目	人文科学系科目	人間の様々な文化や過去の経験を学ぶ								社会科学系科目	現代社会の様々な場面に於いて立ちあらわれる多様な問題と向き合う								自然科学系科目	社会人になってからの生活や社会活動を行うときに必要な科学的基礎知識と、論理的考察力、判断力を養う								スポーツ科学系科目	スポーツについての理解とその合理的な実践方法について学ぶ								<p>2020年9月</p>
		配当セメスター																																																																																								
		1	2	3	4	5	6	7	8																																																																																	
「仏教の思想」科目	仏教の思想 等	本学の建学の精神を継承する																																																																																								
言語科目	英語科目	外国語を媒介としたコミュニケーション能力の基礎を修得し、																																																																																								
	初修外国語科目	異文化理解を深めるとともに、自律的な学習態度を身につける																																																																																								
教養科目	人文科学系科目	人間の様々な文化や過去の経験を学ぶ																																																																																								
	社会科学系科目	現代社会の様々な場面に於いて立ちあらわれる多様な問題と向き合う																																																																																								
	自然科学系科目	社会人になってからの生活や社会活動を行うときに必要な科学的基礎知識と、論理的考察力、判断力を養う																																																																																								
	スポーツ科学系科目	スポーツについての理解とその合理的な実践方法について学ぶ																																																																																								